

学校司書



図書室の利活用促進を目指して

～読書等で培われる確かな学力と豊かな心～

利用しやすい環境づくり

平成 26 年 11 月から図書館司書の資格を有する 3 名が各小中学校へ週 1 日配置されることになり、平成 27 年度からは週 2 日、司書も 4 名と増えました。学校司書は本の貸し出しはもちろん、探したり、紹介したりと本に関することなら何でも相談に応じます。また、本の紹介や展示をするなど図書室に気軽に来て親んでもらえるようにさまざまな工夫をして、子どもたちが本に触れる機会を増やし、読書等を通じた学力向上や心を育む学習環境づくりに取り組んでいます。



今年の干支にちなんだ本を集めたコーナー

学校司書のもうひとつの役割

各小中学校の教育目標に添うよう図書室担当の先生と連携しながら、子どもたちが本の紹介をするブックトークや読み聞かせなどの読書指導、公共図書館等との図書ネットワークを使った先生方の授業で使う教材資料集めなど学習のサポートを行っています。また、図書室は勉強や調べもの、情報を得る場所でもありますが、児童生徒の心のよりどころとなる居場所のような役割も果たします。学校司書は公共図書館とは異なり学校に携わるものなので、子どもの様子の変化にも目を向けて活動しています。



言葉を理解する・聞く力を育てる読み聞かせは高学年になっても必要(第一小学校 3 年生)



学年ごとに「10冊読んでみよう!」読み終わったらしおりに変身



テーマを決めてひとりずつ本を紹介するブックトーク(第二小学校 4 年生)

編集後記

★「1月の寒い時期に!」と珍しい冬咲きアジサイを見てきたのでここでご紹介!アジサイで知られる日本寺では、初詣に来ていた方々の方々に楽しんでいただくと、花びらや形作る姿の違う泉鳥、佳澄、テマリテマリ、卑弥呼の4種類の鉢植えを取り寄せたそうです。凛とした空気に包まれた中で見るアジサイはなんとも不思議な魅力が♡集合写真撮ってみました(M)



★気が付けば3月を迎え、広報係に配属になってもうすぐ1年が経とうとしています。振り返ってみると出てくるものは反省点ばかり。ただ、広報係として、「読み手に伝わる広報紙にすること」1年間通して大事だと感じたこの思いを、今後も広報紙を作成する中でブレずに取り組んでいきたいと思っています★話は変わって3月は卒業シーズンでもあります。一緒に学校生活を過ごした仲間や恩師との別れは寂しいものですが、それを乗り越えれば、4月にはまた新たな出会いや新生活が待ち受けているはず。私自身も、広報での取材を通じて町内の方と出会うきっかけが増えることを願っています。

